

7 リニア中央新幹線の大阪までの全線同時開業，関西国際空港への延伸及び「京都駅ルート」の実現

(国土交通省)

我が国にとって最適なルートを比較検討していただくとともに，国家政策として整備を推進し，その効果が最大限に発揮されるよう，次のとおり求めます。

提案・要望事項

市・府共同提案（京都誘致の実現等）

- (1) 「リニア中央新幹線」東京・大阪間の同時開業のための
国家プロジェクトとしての整備及び国の財政支援
- (2) 関西国際空港へのリニア延伸によるアクセス改善及び
「京都駅ルート」の実現（首都圏～京都～関西国際空港を
75分でつなぐ）



「リニアを、京都へ。」

～東京一極集中の打破, 国土の均衡ある発展を目指して～



京都駅ルートの適格性

- ① 乗客数, 経済効果共に現行ルートに比べ2倍以上

● 首都圏からの乗客数の予測



● 首都圏からの利用者による経済波及効果



※全国幹線旅客純流動調査(平成22年)を基に推計

- ② 既存の鉄道ネットワークと結節可能

京都駅は, 既存の鉄道ネットワーク(東海道本線, 山陰本線, 湖西線, 近鉄, 市営地下鉄等)と結節しており, 広いエリアの方々がリニア効果(時間短縮)を享受できる。

現行ルートについて

- ① 現行ルートは, 43年前に超電導リニアの技術の導入を前提としない, 東海道新幹線の老朽化や事故に備えた「第二東海道新幹線」として主要な経過地を決定
- ② 全国新幹線鉄道整備法では, 需要の動向や経済効果の調査結果に基づいてルートを決定すると明記されており, 改めて, リニアを前提とした, ルートの検証が必要

大阪までの全線同時開業

- ① 国土の調和ある発展を目指し, 近畿・西日本の経済の地盤沈下を招かない。

関西国際空港への延伸

- ① リニアを延伸すれば, 国内唯一の完全24時間空港と首都圏がつながる。
- ② 我が国の産業, 学問, 文化, 観光の振興に寄与し, 「文化芸術立国・日本」, 「観光立国・日本」の実現に向けて大きな推進力となる。

「京都駅ルート」の実現

- ① 首都圏～京都～関西国際空港を75分でつなぐ。
- ② 21世紀の日本の発展にとって, ものづくり, 学術, 文化, 宗教, 観光振興などの要素がきわめて重要
- ③ 京都は, 現役の御所, 全国的企業, 宗教の本山, 家元の所在地であり, また, 文化庁の移転が正式決定している。政治経済の中心である東京と共に, これからも京都が日本の文化首都としての使命を果たすことは日本の未来のため。